

【福祉保健財団】R8展示機器リスト

分野	機器名	貸出企業名	紹介文	写真
移動支援	ロボットアシストウォーカー R T.2 / R T.3	R T. ワークス株式会社	センサー情報を基に電動アシストがリアルタイムに歩行をサポートします。上り坂は自動パワーアシストで楽に登ることができ、下り坂では自動ブレーキが歩行速度を調整して転倒を防止します。傾いた道では、ハンドルを取られることなく安定して進める片流れ防止機能もあります。	
排泄支援	ラップボン・ブリート (S)	日本セイフティー株式会社	水を使わず、においも漏らさず、排泄物を熱圧着で密封する自動ラップ式のポータブルトイレ。凝固剤を入れ、作動ボタンを押すと自動ラップを開始、約90秒でラップ終了。専用フィルムで排泄物を個包装にするため、バケツ洗浄や後片付けが不要です。	
	排泄予測デバイス DFree Professional	DFree 株式会社	下腹部装着の超音波センサーで膀胱を常時モニタリングすることで、適切な排尿ケアのタイミングを通知する排泄予測デバイス。最適なトイレ誘導で自立排泄を、最適なおむつ交換でQOL向上をサポートします。	
	Helppad 2 (ヘルプパッド2)	株式会社aba	ベッド上に敷いたセンサーが、衣類やおむつを着用したままでも排泄の「におい」を捉え、AIが尿と便を検知し、スマホやタブレット・パソコンに通知してくれます。蓄積されたデータを自動でグラフ化できるので、排泄パターンや排泄履歴の可視化・分析が可能となり「予測の介護」が実現できます。	
見守り	A.I.Viewlife	エイアイビューライフ株式会社	広角IRセンサーがベッド周りや居室エリア全体の危険予兆（離床/端坐位等）、危険状態（転倒/生体異常等）を検知通知します。標準運動生体センサーはベッド上の生体異常（呼吸/体動）を検知。センサーと一体化のスピーカーで声かけや通話もでき、天井取付センサープレートはマグネット接着で移設も簡単です。	
	シルエット見守りセンサ WOS-321	キング通信工業株式会社	赤外線センサが、ベッド上に四角い箱型のエリアを設定し、ベッドからの起き上がり、はみだし、離床を検知して、スマートフォンやタブレット端末に通知します。通知後、シルエット画像の状況を確認することで、訪室判断が可能です。	
	眠りSCAN	バラムウントベッド株式会社	シート状のセンサーをマットレスの下に敷くので、利用者に不快感なく、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を検知。パソコンで一人ひとりの睡眠・覚醒状態を把握できます。	
	リコーみまもりベッドセンサーシステム	ミネアミツミ株式会社	ベッドの脚に設置した荷重センサーが利用者様の状態を検知します。既存のベッドに設置することが可能で、ベッド上の状態（位置、体動、姿勢など）と24時間の生活リズムを把握して安心と健康生活を支援します。	
	見守り介護ロボット aams / アアムス	株式会社バイオシルバー	マットレスの下に空気圧式センサーマットを設置するだけで心拍、呼吸、体動、離着床、睡眠の情報がサーバーを通してモニタ表示されます。モニタ管理情報では在離床確認もでき、睡眠状態も3段階表示。一人一人に合わせたアラート設定で、アラート時にはナースコールへの通知も可能です。	
	ベッド内蔵型離床センサー iサポート	シーホネン株式会社	ベッドに内蔵された背部と臀部の荷重センサーが“起き上がり/離床/見守り（離床10分後）”のいずれか動作をナースコールに通知します。操作コントローラーのボタン選択だけで簡単に通知設定が可能です。	
	見守りケアシステム M-2R WF	フランスベッド株式会社	ベッド内蔵の4つの荷重センサーが、動き出し/起き上がり/端坐位/離床動作を検知してナースコールだけでなく、スマートフォンやPCへ通知します。液晶コントローラーは誰でも簡単に設定・操作でき、「アラート」「体重履歴」「タスク履歴」も表示。見守り一時停止の解除を忘れても一定時間経過後に見守りを自動再開します。	
	ライフリズムナビ®	エコナビスタ株式会社	AI搭載SleepSensorをメインに、温湿度センサー、ドアのあけしめセンサー、人感センサー、転倒検知カメラなどのオプションを用途や規模に合わせて、柔軟に組み合わせ可能なSaaS型高齢者見守りシステムです。	
	HitomeQ ケアサポート ＜行動分析センサー＞	コニカミルタ株式会社	白黒のスタイリッシュな筐体に、2種類のセンサーを搭載。黒部分の近赤外線2次元センサーはベッド周辺（半径3m）の危険予兆を捉え、スマートフォンに通知。映像はプライバシーにも配慮し、検知時だけ表示します。また、白部分のマイクロ波センサーはベッド上の利用者様の体動を検知。ベッド上だけでなく居室内の利用者様の行動を取得・可視化できます。	

【福祉保健財団】R8展示機器リスト

分野	機器名	貸出企業名	紹介文	写真
コミュニケーション	アザラシ型ロボット パロ（セラピー用）	株式会社知能システム	姿はタデゴトアザラシの赤ちゃん。多数のセンサーや人工知能の働きによって、人間の呼びかけに反応し、抱きかかえると喜んだりするほか、人間の五感を刺激する豊かな感情表現や動物らしい行動で人を和ませ、心を癒します。	
	comuoon® mobile Lite	ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社	話す側から聴こえの支援ができる新しいカチの対話支援機器です。音声コミュニケーションの改善を目的に作られ、マイクから入力された音を分解し、聴き取りやすいクリアな音へと変換します。コンセントからの利用だけでなく、スマートフォン用のバッテリーを繋ぐことで持ち運びも可能です。	
	認知症コミュニケーションロボット だいちゃん	ザ・ハーモニー株式会社	認知症ケアに特化したコミュニケーションロボットです。専門知識に基づいた独自のAIが会話の内容やリズムから相手の集中度を判断、集中度が高い時は話題を深ぼりし、低下した時は話題を変えたりして不安や孤独を和らげるため、認知症高齢者のQOLの向上と周辺症状に対する介護負担軽減が実現できる。 ※連絡はメールにて行います。	
入浴支援	積水 wellsリフトキャリアー WLC-200	積水ホームテクノ株式会社	wellsバスシリーズ専用のリフトキャリアー。入槽はスイッチで座面昇降と横へのスライドだけという簡単操作です。自立入浴から介助入浴まで身体状況変化に合わせ、洗身から入浴までリフトキャリアーに乗ったまま一貫して行うことができます。	
機能訓練支援	モフトレ	株式会社Moff	タブレットをモニターにつなげ利用者の腕や足にモフバンド（センサー）をつけてもらえば、測定の自動記録・レポート化が可能です。転倒リスクの見える化も実現します。また、個別機能訓練計画書が選択肢を選ぶだけで自動作成され課題に合わせた小集団訓練が可能です。	
食事・栄養管理支援	GOKURI	PLIMES株式会社	嚥下能力をビデオと音声データで簡単にスクリーニング・モニタリングができるネックバンド。専門家でなくても数値化された結果を得られ、嚥下機能や状態を客観的に把握、食事能力の推定に活用できます。計測データをクラウド上で一元管理し、日常の食事支援、評価、記録業務を支援します。	
介護業務支援	ケアデータコネクト	株式会社ブライト・ヴィー	介護現場の多様なデータをつなぐ統合型プラットフォーム。複数の介護テクノロジー機器からの検知情報を、1つのアプリケーションに集約・一元管理できる「ビューアー」機能や、検知情報を介護記録システムへデータ連携する「介護記録連携」機能により、業務負担の軽減とサービスの向上を実現します。	

特化型展示：移乗介護				
移乗介護	マッスルスーツ Every タイプ：ソフトフィット/タイト フィット	株式会社イノフィス	介護する側が装着し、中腰作業などの腰の負担を軽減させるアシストスーツです。モーターではなく、圧縮空気が駆動源なので、電力が不要です。夜勤帯でのオムツ交換、ベッドでの体位変換や入浴介助時の洗身作業など、連続作業に効果を発揮します。	
	マッスルスーツ Soft-Power	株式会社イノフィス	介護する側が装着し、つらい中腰作業を一日中軽やかにアシストするサポータ型アシストスーツです。人工筋肉の技術に応用したゴムの力で腰への負担を軽減できます。身体の動きを制限しないため、装着したまま階段の昇り降りが可能です。	
	ROBOHELPER SASUKE	マッスル株式会社	ベッド⇄車いす間の移乗介助をアシストします。 「お姫様抱っこ」のようにシートごとベッドから抱き上げます。介護を受ける方の体重をS A S U K E が担います。	
	移乗サポートロボット Hug T1-02	株式会社F U J I	スタンディングリフト前方サポートタイプの「Hug」は、おんぶされているような姿勢で座位移乗をサポート。 「T1-02」は2基のモーターにより脚力の残存機能を最大限に活かしながら、自然な立ち上がりをサポートします。「立つ」「座る」ボタンに加えて、「胸当て高さ調節ボタン」で、幅広い体格の方に対応しています。	
	移乗サポートロボット Hug L1-02	株式会社F U J I	スタンディングリフト前方サポートタイプの「Hug」は、おんぶされているような姿勢で座位移乗をサポート。 「L1-02」は狭い場所でも使えるコンパクトサイズです。6つのキャスターで小回りが利くよう設計。リモコン操作だけで「立つ」「座る」が行えます。	
	スカイリフトiR	アイ・ソネックス株式会社	足底を接地し、膝を支点として立ち上がる後方サポートタイプの電動スタンディングリフト。胸、膝、腰の3点で支持し、体幹が不安定でもスリングが太ももをしっかり支えるので、安全な立位保持が可能です。スリングシートを付け替えることで、立位姿勢だけでなく腰掛姿勢での移乗にも対応できます。	